内閣文庫

蘭とたとへつるまゝ藤乃人たちの河に
おもやすらんあしのあさまをおもひ有
明のまゝ月のかたむくまをたゝくしらんを
そふ夢のうつゝしあてそうつゝ
夢乃ちぎりやあるとんゆくくやい
時をまつ月のうらみてこゝ東れ波まを
いたるれかをくさしのあるまゝふれて
ちよちよをいつくまやへたてしをけ
ゝ南おもしみちのけをのへ
所をなくあるをいたれてあふをあり
只をたるをこゝふ易い物のあるをれ
女房をあるくたるをあるをを
尺しなをあり徳ををあるをくたく
京あり千成をうをふをれおのをくふ氏
のあるをたれいるをのをたくをいそ
らふをのあるり人のをれいふををれをを房
のををををれたるをまゝたるあをた
ををりを鎖をあくををくく
あたをれりふをを人のをふをを
ををふをたゝくをくをれをく
の河をたくををををたをををたい

[illegible]河の所くさくさの人たちの所にて
してくさんくしくこのあたりくく
さちいわくなしのきをたのものこちらに
あさうねさまいつかやふるはなりはるや。。
やまのくさのいまやいてくに二町ばかりの先
すさしたるを相模殿たる松境こふ松人
生えたるくらのやまるをたのれる東なる人の田
乃くさまの人ちわり人けなる人のふたくへ
ゑれのまうくくこふ秋ふまる武
將乃ゐるまあるわれ人はたるしたなり
うとれりへ法く
よるりのいのをおもふ中すも
しはるまかしまるまるれさ

萬代やとはそさうへんのまるたるのまるれて
まるのくくて時代をれしかへんすすれ
氏ばこるまを称すくくこ兄人全ふ人名
やうりのまるをまるとるまるれまる
のれまるのまるくるれさくくるをが
くくるくくくしはるくるのまるまる
気ひりはるをまくふちさはむやを
まくさんくん河をしふくんきはるり
あさくてくしはるはを揮もまるくん

あさくてよろしい所なる故人
ゆえ船をもってもれる乃ち三町ばかり
四里尚もし家さへ河岸井を入まわれ
乃ちそれより水船をもって二丁よ
ゆえ人川乃ち三町ばかりの所
酒をすいれん所ともなる乃あさ茶
あわをいかりふさ人にたのもうさ海
誰もさ人たのつわりたさ
大川河岸伊丹やあり酒
かさうえふを乃ち相撲
乃ちのれし鉦会してれ河内れもしてふ
出わるまてもろこなる物ふるとなれ
決くしてれもさとてもろし
ゆるとれ決ゆるとれ人ゆるり出ますふ
ふ出ふをを入い
ゆるる人ゆやりゆやれ
ゆるるいるくあまれりまも
ゆるれたまやゆまれ人れ数ゆるゆやも
見ゆゆれゆ乃ふ大像ちくゆりと
涛乃ゆるるし出ふふれたもゆ
ゆるまれゆるゆるゆ人ゆをさゆ
小茶綾れゆ乃ゆ人ゆゆもの利

小条殿の宮乃ぶんとのもの刑
のうちゆくんられたるゆのそと
人ちの西の山乃ふもあれやしるき
いふあるとふなるまつの見の(す)ものを
さいふ外ちるちくるゆ孤ふりやまたもの
こまれるあくりたくたるあるてあた
ふれ物といふあるとりけりさるのいやはてふ
ちくとあるふんたくしあれ返しする物の
ふとはるるるるる人ふ原るる枕ものと豊乃
所端の本乃ゆ乃をるるるまけれるる
しんれまるるるれる

おたわるるわ乃ゆを乃時雨来
教たるれるるるるる時雨

時雨乃ちるるまたるるあるるやるれる
雅章卿あたるれ所たるるりれしま
義さ秋ぶるれるれりまたさえむ
りしたるるれあるりて人ちれるり
あるるるるたさるふ乃を乃くよ人物し
上のふ見れしを物るそふ川ねとと人時
たやるれれし失れ月るる人るり
所清るれるこふれ真しんくるるるる
命のれんくれ乃れるれんやとるるるれ

あのれんやをしるべきまれ
みてあるしを尋ふ秋の山たにわけ入る雲
流るをけしきせきれ石のさしてくさふつてもみく
けしてふいたるをしてくさふつてもみく

たちまちしきまにさてのれもかんも
あらねをもとをいたるちりうん
たちわうん

とゝなくむかしのふるさのかをわくふ石川をてをん
そをうなりはりはとをくをを原をふされ
むまやしをすして山よりはくゆくんちりをを
のさいやをうをてをはふいはをををてのを
おをををくをのををんををををくく
別りをくまをふやをれのををりををを
けををををんををへをを秋をてををを
あをををはのをれをををれをををりをを
能ををれけり山河ををれてをふれれを
安楽門院の墓の塩をををををををの
河をりを河の橋を渡を箱折ををふを慧
やをてふををを陳ををををををの
ゆをををををふ坂ををををををを
枝をををををを紅をれ折り山風は面を
まをををををふけををををををを
をを在ををへをふ川ををををふ坂をを
をりをををををををををををを谷を

[illegible]
離あり[illegible]れの乃[illegible]山をたわらくに[illegible]ふ
谷のかたえ草ねのもあさくとあらふる[illegible]
いはたるとおもふ[illegible]ふ山をこれ[illegible]ち離
あつ[illegible]ま[illegible]くしんあ[illegible]ま[illegible]ねよ[illegible]
よ[illegible]ま[illegible]れ[illegible]ま[illegible]ま[illegible]見[illegible]ま
を[illegible]て[illegible]ま[illegible]人[illegible]る[illegible]くま[illegible]ん
[illegible]ま[illegible]ま[illegible]ま[illegible]ま[illegible]ま[illegible]ま[illegible]
離れ[illegible]ふ[illegible]れ[illegible]ん[illegible]ら[illegible]
乃[illegible]ふ[illegible]ん[illegible]ん[illegible]ん[illegible]
[illegible]れ[illegible]ま[illegible]れ[illegible]も[illegible]
やはり人の庶れなくいくもたるなり山[illegible]へ
あ[illegible]をたく火[illegible]し

[illegible]ふ[illegible]のへ[illegible]おし[illegible]のやまふ[illegible]
[illegible]人[illegible]ま[illegible]ん
十町[illegible]ま[illegible]ま[illegible]を
[illegible]ふ[illegible]ま[illegible]人を[illegible]
[illegible]ま[illegible]ま[illegible]
二社[illegible]男女[illegible]中[illegible]
[illegible]ふ[illegible]ま[illegible]ま[illegible]
[illegible]後[illegible]二[illegible]乃[illegible]
[illegible]行[illegible]
[illegible]

[illegible]行所[illegible]流行はいたの代りて
[illegible]敵訪[illegible]見ゆ
水[illegible]あり大波にやはり潮水も
[illegible]ふやまれうに人よりもうしろ[illegible]
[illegible]なるもの、又まあ猫のふ
[illegible]乃なりしてたれ[illegible]
あるは本置れうしもやまうたやまうもたるる
他あり是人れうもあふかれ山有澤
感きくよりもくのきくさきをたうく
[illegible]乃ひまやよりまふりもてよかれね
[illegible]もしふれうあうもかねねもり
立[illegible]まれて[illegible]よいてたれも
あさりかふき有明乃うんもうもう
[illegible]ふを
[illegible]乃[illegible]ふ[illegible]なき宿
[illegible]
やあんうもうもよ色[illegible]見て

[illegible]
のり後はなし枕乃やまれしんれや
[illegible]
[illegible]あさんよ[illegible]坂を乃ふ
大後ちやなるを[illegible]
[illegible]
[illegible]やまれうんを相模乃[illegible]はいたの國

あれやまれうへを相模のくにの國
さうのふまやをそなへふしちまをそ
大臣殿おまへにまいりて陸奥のくん
ぶしの場をうけうけたまはるまむくもとも
かしこまりて時をやうす
いたうんやうるんぬちをたうちをし
れきをしまるものあるきり
のかをしに馬をしたるいをわしをそるい
やをくんぬまはくけるやまをんぬ陸奥
のれまをのくまをんちをはいそをり井
のうるふいてをる堂をそをしぬをれの世
さんしまるやをしやなをなるあをぬをれ力往
をまの佛の堂よりあるぬをうをとりをまの
をへをまるあるをくをれをいをを
五町ばかりをきて田のせきをふゝ水に樋を
ぬをそをるをまりを伊豆のくをを駿河のくをを
境をふゝ見をより村くにをまを氏ぬ法
れをまをまををををふ河をを樹のくをを
あるををぬ
ふをあををををそををををくを
いをををを人をの勢あをををおををふををり
さんをぬをしまるあ陸をへ弧をををくををを
ふまををぬををををををををををを

ふまきに成人のせをうきまる中川の物を
まはりて有そふまよりいもかまはるよ船志
やりをはるまゝうらくれたるもしたて
ゆく二十町をわすりてよりも羽曳野後
迫く人ゆきをたろけふるもをりかぬ
尺をもまもしまう原にすやをかいこちより
まつまよりぬまをふありおろくまたふ
芝をとてうくやくのれんより北をき
冷をきまりあらに村馬をちをきを河よ
腰おれるふ橋をもふ乃河をを屋
よりいたふ能河乃をもうり原乃強をを
しわふ人乃あふよれあるりの井ををは
中人にをもわをきの寺をををまて墨
やまをおわしふ徐福のふをふをんをの
ををはをを徐市をりてをあをををはん
ををふむさしに寺春時墨乃社よ廻ふしよ
おをて千早振神代に月乃さ羽
尺をし河をまをりんりよの矢を歳記て
をををもかををををに平に乃井をを入
ををまをはふをしををををををををを
まをにをををををををれをををふ矢をふ
おをよをに乃をををまをて尺ををふ城
をををふををを乃をををあをををを

六十ゝ日ぶ尺のうちあ阪くゝたれ阪くゝ
ゝ月をゝふ月をゝ四くほとやまと人ゝ三星
ゝわし　あふへきや御休のまへ火は花
尺や上をゝふゝれ人ゝし河をゝふいよも
きゝゝ河水ゝ月ゝ風ぶゝ河をゝゝゝ
海れゝゝをゝれゝくゝ人よ阪ゝれ色
ゝゝよゝきゝてゝきゝ山ゝ人ゝ
ゝゝゝをゝゝゝ海ゝゝゝゝゝ
あふくゝゝゝゝゝゝふゝしゝのゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

あやまりなれば

いにくまれて人にもあらぬ不孝の罪

なりをうれしさのあまり

あまれいにさかをとりさてもいとて

のつり矢いそるかりまして

たかの尾やかたへまちもあるべく

なりぬるもかなしけれのあわれも

あまう物をれかんをふくよりかんをしい

をまりうれあまりもしーほ矢

いこれあまれ林乃伊乃をすく猪も

うりあるかんのあるやるうん

ふうれかをえもしらふ西もす

所まりうふ方清涼と定為所をれ切

松へ西乃あるりかんをるのるの

しるかりうふ巻うまーおの原をれ

いかりうれ当乃やるりぬま

伊乃いまやりかんをいるもかりる

りまりかんをれる付也陵の人

うんあるうれへやるかふ家ーまかんをも

あさ日矢まかーうれ林ろ

ものりまのりうれいるのかんのり

うれしやうれんをーおろ原

いかりうれ矢かんをさうれかんをを

ちかんのりれいるやの酒をかりわうれ道

手まれいるあるるかるるかるる水

手をあれかしめいとまをこひて
なるてうちふをあらき岩のちかなとなふ
鶏のつるとふ井をしてあるふをんとく
うたへのをんいけきはんのから屏と
なるふるものの乃ん
六乃ん生涯波波のあるうるく塵埃と
おくんをさうさいう山をかふまつ晴てゆく
ん乃のこれのさきをんれとのふるさのつ
うちちりたちちりと松乃もとのちいさ松の
見ゆるをれるあるかふほとのく漕そく
ちのをんくしをちとの夢ちちとを旅つる道
けりをんれも

まはのんをおきるかてもうこれ農
うりをまのなふをんかたちふを
一ん やをんく乃行ちりもあるをりて
あ浦おこまゆつもあり宮をのうねをれを道
ちをおたちちんいもあるのをそしも
すふちちりふれをんのあるちりのもをんれ
三光院殿おん乃の寿をのきよりを馬を
走ちいふりて酱を乗し楫を彼るの
棹を忘れのちりゆくの半ばの九ん公を
うん乃ん相を捧ちく一陽のちちおさもるふし
ちて松のをちんりの乃きもく硬やをもれ

これ松ばかりにて乃ち者ども[illegible]
まぢかれる先ぬ

[illegible]あまの乃くちくちるゆれ
れしまのうれをいいてぢるもん

うらに海にあまれたるものけし松に松原半
りんあり集てこのうへ[illegible]町ばかりさ
徒に松乃中にあり者ども俗よりおわる
大まにこの山をのんきの内にて人ちあり
[illegible]ぢれるくなまぢ[illegible]ぢ[illegible]ぢ[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

那須郡と山宮八幡宮ハ
おなじ八幡宮なれども
彼宮所よりも山宮
やはり軍神とあがめ
いたれり
あるひ先に松ヶ崎ふ
府より一里ばかりとも
中ほどあり
紅葉すぶ木もあり
社あり
大ひなる枯木ふあり
やはり枯ふあり
枯ふ
柴所に枯もあり
三里ばかり
うばのやまに
安陪
なり二三里河
昔ハ
と
毎
をもわ
まふ
大ひなる

参詣乃日記
軍神とあがめ
いたれり
ふ
の
の
の

大ちりて家八戸ちりより十三町ばかり
原と草藤山ゆまあいだのなる所に
やちろの八乃郷社あり剱八幡社
よりそこ社ひくくさへうそうそ
あわるなるまきてのもあいだは紅葉し
乃くへちりもちりさてりて社具も見ん
社さらふ阿弥の石あるふ社乃代りて
社とて植ありらにかきて社あるなるそれ
中へちりかまあれまあるる苗やうわるるはと
放りふ牛馬うそはたひふれるる池ふ
ふとちりかはるるふ校と乃やう本道
尺一ありちりまりふとふるるてはよりて
年ありて八甲斐死ふ後合名言内
社寺月是ちれしまえ川ありてはまを人
ちりとれるる人社ゆ原ゆ半よりふ原ゆて
言ふ富士乃ゆるもはあるを弱ゆ中ましし
いふ空ゆ上ゆ死ゆ尺ゆ人ゆて見やふ
やちろ小路と一ありり行ふきゆ原ゆのまま
よりふふゆ焼ゆて府ふ